



10/15 Hirado City Photo News  
平戸産ウチワエビを全国に発送



志々伎漁協で、今年獲れたウチワエビの郵パックでの初出荷が行われました。

県内の郵便局と志々伎漁協がタイアップして、地場産業振興に貢献することを目的に、平戸名産のウチワエビを12月13日(金曜)まで県内全郵便局で注文受付し、順次郵送します。

ウチワエビは、伊勢エビにも劣らない味で刺身やみそ汁などに使われています。この日は、初回分の60箱を漁協職員と郵便局職員が箱詰めなどを行い、全員で郵便配達車を見送りました。

10/8 Hirado City Photo News  
新オランダ大使が平戸を訪問



先月に新たに在駐日オランダ王国特命全権大使に就任された、ペーター・ファン・デル・フリート特命大使が、夫人とともに平戸市を訪れ、着任の挨拶を兼ね市長と会談を行いました。

会談の中で、大使は、平戸は400年以上前にオランダとの貿易の窓口となり、交流を最初に行った重要な拠点であると述べられ、今後も永く交流を継続していくことを確認しました。

会談後、大使は平戸市の市街地を中心に視察を行いました。

10/20 Hirado City Photo News  
お笑いとお介を組み合わせるみんなを笑顔に

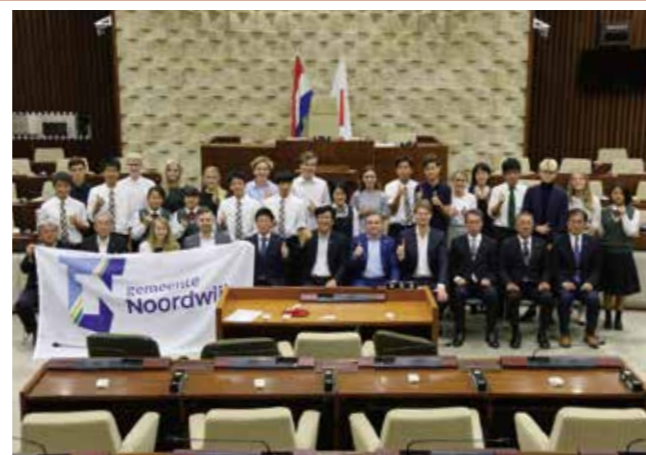


平戸文化センターで「平戸市福祉健康まつり」が開催されました。会場では、保育園児によるアトラクションのほか、障がい者スポーツ体験や、作品展示、相談コーナー、キッズ広場など多彩な催しが行われ、約4,800人の来場者でにぎわいました。

お笑い芸人「レギュラー」による講演「知っておきたい介護の話!」では、人気を博したリズムネタやレクリエーション介護士2級の資格を生かしたお笑いとお介のコラボレーションによる認知症予防体操などで、満員の客席は笑いの渦に包まれました。



10/11~22 Hirado City Photo News  
オランダの高校生が日本の高校生活と文化を体験



姉妹都市であるオランダ王国ノールトワイク市から11人の高校生が平戸を訪れ、市内の高校生とペアを組みホームステイを行いながら、日本の高校生活やさまざまなイベントをとらして日本文化を体験しました。

この事業は、平成24年から始まり、今年で8回目。次世代を担う高校生の国際的な視野を広げ、両市の友好と交流を深めるために行われています。

来年1月には、ペアを組んだ市内の高校生がオランダを訪問する予定です。

10/3 Hirado City Photo News  
しっかり食べよう朝ごはん



中部中学校の1年生31人を対象に、平戸市食生活改善推進員がリーダーとなり、平戸市食育プロジェクトの取り組みとして、朝食作りを行いました。

「ご飯を炊いて、味噌汁をつくる」という、とてもシンプルな企画ですが、生涯の健康づくりのスタートラインにいる子どもたちに【朝ごはんを食べる習慣を身につける】【台所に立ち、「えらぶ・つくる・食べる・育む」力を身につける】【食べる力・生きる力を育む】ことなど、伝えたいことがたくさん詰まった内容となりました。

10/1 Hirado City Photo News  
「平戸神楽」が伝統芸能大賞受賞



第27回地域伝統芸能全国大会において「地域伝統芸能大賞(保存継承賞)」を受賞した平戸神楽振興会の木田会長ほか3人が市長を表敬訪問しました。

地域伝統芸能大賞は、多年にわたり地域の民衆の生活の中で受け継がれ、地域固有の歴史、文化を色濃く反映した地域伝統芸能などの活用を通じ、観光または商工業の振興に顕著な貢献が認められる団体や個人を表彰するものです。今回、国指定重要無形民俗文化財「平戸神楽」の保存、継承の取組が評価されました。